

主に外国人を対象とした入試制度

Admissions for International Students

入試区分	課程	概略	入試日程
<p>協定校推薦入試 (10月入学) October (Fall) Admission Affiliated School Recommendation</p>	<p>前期課程 Master's Courses</p>	<p>○出願資格 ・秋田大学または秋田大学工学資源学部の間で国際交流協定校から推薦された留学生。(協定校に在籍している者) ・入学者の在留資格は必ず「留学」となります。 ・次のすべてに該当し合格した場合は入学を確約できる者。 1. 志望の専攻と関連する系統の専門教育を受けた者。 2. 学業成績の優れた者。 3. 人物の優れた者。 4. 協定校の学長または学部長から推薦された者。 5. 前々年度の10月1日から当該年度の9月30日までに協定校を卒業もしくは卒業見込みの者。 ○選抜方法 選考は提出された書類で行います。 ○Application Qualifications ・The status of residence of a incoming student must be “College Student.” ・All of the qualifications below must be satisfied and the enrollment at Akita University must be promised once the candidate is accepted. (1) Applicants must have received higher education in the field of related their desired major. (2) Applicants must have achieved the excellent academic performance. (3) Applicants need to be people of integrity. (4) Applicants must be recommended by either the president of their School or the dean of the faculty attended. (5) Applicants must be able to graduate or have graduated from one of Akita University’s overseas affiliated universities between October 1 and September 30 during the period. ○Evaluation of Applicants Screening for admission will be conducted based on analysis of all documents submitted.</p>	<p>出願受付：6月頃 書類審査：7月頃 合格発表：7月頃 Application Period: Around June Evaluation: Around July Acceptance Notification: Around July</p>

<p>協定校推薦入試 (10月入学) October (Fall) Admission Affiliated School Recommendation</p>	<p>後期課程 Doctoral Courses</p>	<p>○出願資格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋田大学または秋田大学工学資源学部の間で国際交流協定校から推薦された留学生。(協定校に在籍,あるいは協定校を卒業した者) ・入学者の在留資格は必ず「留学」となります。 ・志望の専攻と関連する系統の専門教育を受けた者で,学業成績・人物ともに優れた者として協定校の学長または研究科長(学部長)から推薦され,合格した場合は入学を確約できる者で次のいずれかに該当する者。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 修士と同等の学位を有する者及び当該年度9月までに取得見込みの者。 2. 大学を卒業した後,協定校の大学・研究所等において2年以上研究に従事した者で,当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。 3. 本研究科において,個別の入学資格審査により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で,当該年度9月末までに24歳に達している者。(協定校の大学を卒業した後,科学・技術関係分野で2年以上業務経験がある者で,著書・学術論文・学術講演・学術報告・特許等において修士学位論文と同等以上の価値がある研究業績があると認められた者) <p>○選抜方法 選考は提出された書類で行います。</p> <p>○Application Qualification</p> <ul style="list-style-type: none"> ・The status of residence of a incoming student must be “College Student.” ・Applicants must have received higher education in the field of their desired major and meet all academic requirements. They need to be people of integrity and must be recommended by the president of an affiliated school or the dean of the graduate school (or the dean of the faculty)attended. One of the three qualifications below must also be satisfied and enrollment at Akita University must also be promised once the candidate is accepted. <p>(1) Either have already obtained a Master’s Degree or its equivalent or will be able to receive it by the and end of September during the period.</p>	
--	--	--	--

		<p>(2) Have, upon graduation from a college, engaged in research no less than 2 years at an affiliated university or its research institute, and have also been recognized by the Graduate School of Akita University as having an academic level equivalent to or higher than a Master's Degree based on the results of said research.</p> <p>(3) Be 24 years of age or older on September 30 during the period, and be recognized to have an academic level that is equivalent to or higher than a Master's Degree after the Individual Application Qualification Evaluation conducted by the Graduate School of Akita University (Applicant must have engaged in work no less than 2 years upon graduation from an affiliated university in such fields as science or engineering. Applicant must also have been acknowledged by the Graduate School of Akita University to have achieved the academic equivalent of a Master's Degree thesis or higher in such forms as books, papers, presentations, reports, or patents.)</p> <p>○Evaluation of Applicants Screening for admission will be conducted based on analysis of all documents submitted.</p>	
<p>英語による特別コース (10月入学) Fall (October) Admission International Doctoral Courses in English</p>	<p>後期課程 Doctoral Courses</p>	<p>○出願資格 このコースの英語による授業科目を理解するために十分な英語力を有する者で、次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 修士の学位を有する者及び当該年度9月までに取得見込みの者。 2. 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度9月までに授与される見込みの者。 3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度9月までに授与される見込みの者。 4. 文部科学大臣の指定した者。(平成元年文部省告示第118号) 5. 本研究科において個別の入学資格審査により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、当該年度9月末日までに24歳に達している者。 <p>○選抜方法 選考は提出された書類で行います。</p>	

		<p>○Application Qualifications</p> <ul style="list-style-type: none"> • The status of residence of a incoming student must be “College Student.” • Applicants must have English proficiency sufficient to comprehend the classes offered and must quality for one of the five requirements listed below. <p>(1) Have a Master’s Degree or will be able to receive it by the end of September during the period.</p> <p>(2) Have a degree from a foreign institution that is equivalent to a Japanese Master’s Degree or will be able to receive it by the end of September during the period.</p> <p>(3) Have received or will be able to receive a Master’s Degree or a degree equivalent by the end of September during the period by completing a correspondence course offered by a foreign institution in Japan.</p> <p>(4) Have obtained special recognition from the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology(refer to Monbusho Notification 118, 1989)</p> <p>(5) Be 24 years of age or older on September 30 during the period, and is considered to have an academic ability that is equivalent to or higher than a Master’s Degree after an individual Application Qualification evaluation conducted by the Graduate School of Akita University.</p> <p>○Evaluation of Applicants</p> <p>Admission is based on analysis of all documents submitted.</p>	
<p>外国人留学生特別入試 (10月入学・4月入学)</p>	<p>前期課程</p>	<p>○出願資格 (10月入学)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者または入学時に取得できる者。(入学者の入学後の在留資格は「留学」となります) • 日本の国籍を有しない者。 • 修学に必要な程度の日本語能力がある者。 • 次の各号のいずれかに該当する者。 <p>1. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び当該年度9月修了見込みの者。</p>	<p>出願受付：8月頃 面接試験：9月頃 合格発表：9月頃</p>

	<p>2. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び当該年度9月修了見込みの者。</p> <p>3. 外国において学校教育における15年の課程を修了する者で、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者。</p> <p>4. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者。</p> <p>5. 本研究科において個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、当該年度9月末日までに22歳に達している者。</p> <p>（注）日本の国籍を有しない者で、日本の大学を卒業した者又は当該年度9月卒業見込みの者は一般入試の対象とし、外国人留学生特別入試の対象とはしません。</p> <p>○出願資格（4月入学）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者または入学時に取得できる者。（入学者の入学後の在留資格は「留学」となります） ・日本の国籍を有しない者。 ・修学に必要な程度の日本語能力がある者。 ・次の各号のいずれかに該当する者。 <p>1. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び当該年度3月修了見込みの者。</p> <p>2. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び当該年度3月修了見込みの者。</p> <p>3. 外国において学校教育における15年の課程を修了する者で、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者。</p> <p>4. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者。</p> <p>5. 本研究科において個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、当該年度3月末日までに22歳に達している者。</p>	
--	---	--

		<p>(注) 日本の国籍を有しない者で、日本の大学を卒業した者又は当該年度3月卒業見込みの者は一般入試の対象とし、外国人留学生特別入試の対象とはしません。</p> <p>○選抜方法 選考は学力検査(面接)及び書類審査の結果を総合して行います。</p>	
<p>外国人留学生特別入試 (10月入学・4月入学)</p>	<p>後期課程</p>	<p>○出願資格(10月入学) 外国人留学生特別入試を受験することができる者は、日本の国籍を有しない者で出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者、または入学時に取得できる見込みの者で次のいずれかに該当する者。(入学者の入学後の在留資格は「留学」となります) ただし、日本の大学または日本の大学院修士課程(博士前期課程)の少なくともいずれかを卒業または修了した者は一般入試の対象とし、外国人留学生特別入試の対象とはしません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 修士の学位や専門職学位に相当する学位を有する者及び当該年度9月までに修得見込みの者。 2. 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度9月までに授与される見込みの者。 3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度9月までに授与される見込みの者 4. 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学(大学院相当)日本校)を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。 5. 文部科学大臣の指定した者。(平成元年文部省告示第118号) 6. 本研究科において個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、当該年度9月末日までに24歳に達している者。 <p>○出願資格(4月入学) 外国人留学生特別入試を受験することができる者は、日本の国籍を有しない者で出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者、または入学時に取得できる見込みの者で次のいずれかに該当する者。(入学者の入学後の在留資格は「留学」となります)</p>	

		<p>ただし、日本の大学または日本の大学院修士課程（博士前期課程）の少なくともいずれかを卒業または修了した者は一般入試の対象とし、外国人留学生特別入試の対象とはしません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 修士の学位や専門職学位に相当する学位を有する者及び当該年度3月までに修得見込みの者。 2. 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度3月までに授与される見込みの者。 3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度3月までに授与される見込みの者 4. 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。 5. 文部科学大臣の指定した者。（平成元年文部省告示第118号） 6. 本研究科において個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、当該年度3月末日までに24歳に達している者。 <p>○選抜方法 選考は口述試験及び書類審査の結果を総合して行います。</p>	
<p>協定校推薦入試 （4月入学） Spring (April) Admission Affiliated School Recommendation</p>	<p>前期課程 Master's Courses</p>	<p>○出願資格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋田大学または秋田大学工学資源学部の間で国際交流協定校から推薦された留学生。（協定校に在籍している者） ・入学者の在留資格は必ず「留学」となります。 ・次のすべてに該当し合格した場合は入学を確約できる者。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 志望の専攻と関連する系統の専門教育を受けた者。 2. 学業成績の優れた者。 3. 人物の優れた者。 4. 協定校の学長または学部長から推薦された者。 5. 前々年度の4月1日から当該年度の3月31日までに協定校を卒業もしくは卒業見込みの者。 <p>○選抜方法 選考は提出された書類で行います。</p>	<p>出願受付：10月頃 書類審査：11月頃 合格発表：11月頃 Application Period: Around October Evaluation: Around November Acceptance Notification: Around November</p>

		<p>○Application Qualifications</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ The status of residence of a incoming student must be “College Student.” ・ All of the qualifications below must be satisfied and the enrollment at Akita University must be promised once the candidate is accepted. <p>(1) Applicants must have received higher education in the field of related their desired major.</p> <p>(2) Applicants must have achieved the excellent academic performance.</p> <p>(3) Applicants need to be people of integrity.</p> <p>(4) Applicants must be recommended by either the president of their school or the dean of the faculty attended.</p> <p>(5) Applicants must be able to graduate or have graduated from one of Akita University’s overseas affiliated universities between April 1and March 31 during the period.</p> <p>○Evaluation of Applicants</p> <p>Screening for admission will be conducted based on analysis of all Documents submitted.</p>	
<p>協定校推薦入試 (4月入学) Spring (April) Admission Affiliated School Recommendation</p>	<p>後期課程 Doctoral Courses</p>	<p>○出願資格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 秋田大学または秋田大学工学資源学部の間で国際交流協定校から推薦された留学生。(協定校に在籍,あるいは協定校を卒業した者) ・ 入学者の在留資格は必ず「留学」となります。 ・ 志望の専攻と関連する系統の専門教育を受けた者で, 学業成績・人物ともに優れた者として協定校の学長または研究科長(学部長)から推薦され, 合格した場合は入学を確約できる者で次のいずれかに該当する者。 <p>1. 修士と同等の学位を有する者及び当該年度3月までに取得見込みの者。</p> <p>2. 大学を卒業した後, 協定校の大学・研究所等において2年以上研究に従事した者で, 当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者。</p>	

	<p>3. 本研究科において、個別の入学資格審査により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、当該年度3月末までに24歳に達している者。（協定校の大学を卒業した後、科学・技術関係分野で2年以上業務経験がある者で、著書・学術論文・学術講演・学術報告・特許等において修士学位論文と同等以上の価値がある研究業績があると認められた者）</p> <p>○選抜方法 選考は提出された書類で行います。</p> <p>○Application Qualification</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ The status of residence of a incoming student must be “College Student.” ・ applicants must have received higher education in the field of their desired major and meet all academic requirements. They need to be people of integrity and must be recommended by the president of an affiliated school or the dean of the graduate school (or the dean of the faculty) attended. One of the three qualifications below must also be satisfied and enrollment at Akita University must also be promised once the candidate is accepted. <p>(1) Either have already obtained a Master’s Degree or its equivalent or will be able to receive it by the end of March, during the period.</p> <p>(2) Have, upon graduation from a college, engaged in research no less than 2 years at an affiliated university or its research institute, and have also been recognized by the Graduate School of Akita University as having an academic level equivalent to or higher than a Master’s Degree based on the results of said research.</p> <p>(3) Be 24 years of age or older on March 31, during the period, and be recognized to have an academic level that is equivalent to or higher than a Master’s Degree after the Individual Application Qualification Evaluation conducted by the Graduate School of Akita University (Applicant must have engaged in work no less than 2 years upon graduation from an affiliated university in such fields as science or engineering.</p>	
--	--	--

		<p>Applicant must also have been acknowledged by the Graduate School of Akita University to have achieved the academic equivalent of a Master's degree thesis or higher in such form as books, papers, presentations, reports, or patents.)</p> <p>○Evaluation of Applicants</p> <p>Screening for admission will be conducted based on analysis of all documents submitted.</p>	
<p>英語による特別コース (4月入学) Spring (April) Admission International Doctoral Courses in English</p>	<p>後期課程 Doctoral Courses</p>	<p>○出願資格</p> <p>このコースの英語による授業科目を理解するために十分な英語力を有する者で、次のいずれかに該当する者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 修士の学位を有する者及び当該年度3月までに取得見込みの者。 2. 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度3月までに授与される見込みの者。 3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度3月までに授与される見込みの者。 4. 文部科学大臣の指定した者。(平成元年文部省告示第118号) 5. 本研究科において個別の入学資格審査により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、当該年度3月末日までに24歳に達している者。 <p>○選抜方法</p> <p>選考は提出された書類で行います。</p> <p>○Application Qualification</p> <ul style="list-style-type: none"> • The status of residence of a incoming student must be “College Student.” • Applicants must have English proficiency sufficient to comprehend the classes offered and must quality for one of the five requirements listed below. <ol style="list-style-type: none"> (1)Have a Master's Degree or will be able to receive it by the end of March, during the period. (2)Have a degree from a foreign institution that is equivalent to a Japanese Master's Degree or will be able to receive it by the end of March, during the period. 	

		<p>(3)Have received or will be able to receive a Master’s Degree or a degree equivalent by the end of March, during the period by completing a correspondence course offered by a foreign institution in Japan.</p> <p>(4)Have obtained special recognition from the Japanese Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (refer to Monbusho Notification 118, 1989).</p> <p>(4) Be 24 years of age or older on March 31, during the period, and is considered to have an academic ability that is equivalent to or higher than a Master’s Degree after an individual Application Qualification evaluation conducted by the Graduate School of Akita University.</p> <p>○Evaluation of Applicants Admission is based on analysis of all documents submitted.</p>	
<p>外国人留学生特別入試（2次） （4月入学）</p>	<p>前期課程</p>	<p>○出願資格</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者または入学時に取得できる者。（入学者の入学後の在留資格は「留学」となります） ・ 日本の国籍を有しない者。 ・ 修学に必要な程度の日本語能力がある者。 ・ 次の各号のいずれかに該当する者。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び当該年度3月修了見込みの者。 2. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び当該年度3月修了見込みの者。 3. 外国において学校教育における15年の課程を修了する者で、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者。 4. 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者。 5. 本研究科において個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、当該年度3月末日までに22歳に達している者。 	<p>出願受付：1月頃 面接試問：1月頃 合格発表：2月頃</p>

		<p>(注) 日本の国籍を有しない者で、日本の大学を卒業した者又は当該年度3月卒業見込みの者は一般入試の対象とし、外国人留学生特別入試の対象とはしません。</p> <p>○選抜方法 選考は学力検査(面接)及び書類審査の結果を総合して行います。</p>	
外国人留学生特別入試(2次) (4月入学)	後期課程	<p>○出願資格 外国人留学生特別入試を受験することができる者は、日本の国籍を有しない者で出入国管理及び難民認定法に定める「留学」の在留資格を有する者、または入学時に取得できる見込みの者で次のいずれかに該当する者。(入学者の入学後の在留資格は「留学」となります) ただし、日本の大学または日本の大学院修士課程(博士前期課程)の少なくともいずれかを卒業または修了した者は一般入試の対象とし、外国人留学生特別入試の対象とはしません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 修士の学位や専門職学位に相当する学位を有する者及び当該年度3月までに修得見込みの者。 2. 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度3月までに授与される見込みの者。 3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び当該年度3月までに授与される見込みの者 4. 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程(文部科学大臣指定外国大学(大学院相当)日本校)を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。 5. 文部科学大臣の指定した者。(平成元年文部省告示第118号) 6. 本研究科において個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、当該年度3月末日までに24歳に達している者。 <p>○選抜方法 選考は口述試験及び書類審査の結果を総合して行います。</p>	

※ 詳細については必ず募集要項で確認してください。

For further details, please confirm the application guidelines.